



TITLE:

編集後記 (泌尿器科紀要 第9巻第4号)

AUTHOR(S):

CITATION:

編集後記 (泌尿器科紀要 第9巻第4号). 泌尿器科紀要 1963, 9(4): 226-226

ISSUE DATE:

1963-04

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/112419>

RIGHT:

編集後記

徳島大学ニ泌尿器科講座ガ新設セラレル事ニナツタノハ喜バンイ 荒川教授ノ格段ノ御尽力ニ依ルモノト思ウ。



社会評論家大宅壮一氏ト心理学者宮城音弥氏トノ ラジオ世相勘ドコロ ノ某日ノ話題ハ医界ニ関スルモノデアツタ。ソノ内容ハ大体次ノ様デアツタ。医学総会ガ4年ニ1回開カレルガ コレニ出席スルノハ主ニ研究者デアツテ 開業医ハあまり関係ガナイ。開業医ハあまり書物ヲ読マストノ事デアルカラ コノ学会ヲ 開業医ノ臨床勉強ノ為メニナル様ニ工夫シタラヨイ 医界ニ於テハ学位ノタメノ勉強 研究ト臨床トガ バラバラニナツテイル。医療制度ノ改善ガ問題ニナツテイル。日本医師会提出ノ改正案ハ 患者ガ中心ニナリ過ギテイルトテ 問題視セラレテイル。普通ノ患者ヲ大病院ニテ扱ウノハ 開業医ヲ圧迫スルト云ワレル。又 大病院ハ外来患者ヲ扱ワヌヨウニセヨト考エモアル。然シ大病院デモ経営上 外来患者ヲ扱ワネバナラス実状デモアル。コレニ関連シテ オープン・システム病院ガ考エラレテイル。Intern ハ米国ニテハ住ミ込ミノ意味デアリ ソノ運営モウマク行ツテイルガ 日本デハ通イデ Extern デアリ ソノ意義モ有名無実デアル。日本デハ止メタ方ガヨイトモ云ワレル。然シ一流ノ大学卒ニテハ一般ノ成績ガヨイガ 下流大学卒ニテハ ヒドイノガアルカラ 国家試験モ止メルワケニユカストモ云ワレル。健保ニハ重大ナ問題ガ含マレテオリ 例エバ体力ノアル若イ医者ガ量的ニ収入ヲ上げ得ル仕組ミニナツテイル。民間健保ヲ作ロウトノ考エガ 主ニ生命保険会社カラ唱エラレテイル。コレニ対シテハ厚生省モ総評モ反対シテイル。

大体 以上ノヨウナ事ガ15分間ニ語ラレタ。サスガニ著名ナ評論家デアルダケニ 自分ノ専門領域以外ノ問題ニ関シテモ 概シテ正当 公平 広範ナ意見ヲ持ツテ居ラレル事ニ感心スル。私ハ全面的ニ賛成スルワケデハナイガ 確カニ医学総会ノ在リ方ニ就テモ コノ辺デ根本的ナ検討ヲ要スルデアロウシ 医療制度 大病院ト開業医トノ関係 インターン制度 国家試験制度等ハイズレモ コノママデ放置出来ズ 殊ニ健保制度ハ抜本的ノ改革ヲ必要トスル。コノヨウニ医界以外ノ人達モ 医界ニ多クノ問題ノアル事ヲ見テイルノデアルカラ 医界人ハ安閑トシテイルワケニ行カヌ (昭和38年4月)

購読要項

1. 発行は毎月(年12回)とし、年間購読者を以て会員とする。
2. 会員は年間予約購読 料金 1,200 円を前納する。1冊料金 120 円。払込みは振替口座番号 京都4772番、泌尿器科紀要編集部、或は第一銀行百万遍支店宛。
3. 入会申込みは氏名(フリガナ)、住所(雑誌郵送先)、勤務先、職地位、自宅開業の別、送金方法等を御記入の上編集部宛。

投稿内規

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他、寄稿者は年間購読者に限る。
2. 原稿の長さは制限しないが簡潔にする。
3. 原稿は横書き、当用漢字、平仮名、新仮名使いを用い、片仮名には括弧を要しない。400字詰原稿用紙を用い、附表、附図はなるべく欧文にすること。
4. 文献の書式は次の如くする。著者名: 誌名, 巻数: 頁数, 年次。
例. 中野: 泌尿紀要, 1: 110, 昭30. Lazarus, J. A.: J. Urol., 45 527, 1941.
5. 300 語以内の欧文抄録を記し、之には欧文の標題、所属機関名、ローマ字著者名を付け、なるべくタイプライターを用いること。希望の場合は当編集部にて翻訳します。抄録用の原稿を送ること。翻訳の実費は申受く。
6. 掲載料は4頁迄毎頁 600円、それ以上の頁、アート頁、図表、写真は実費を申受ける。別冊20部を無料贈呈、それ以上は実費を徴収する。この場合には予め希望部数を申込むこと。特別掲載も考慮する。
7. 校正は初校のみ著者校正とし、再校以降は編集部が行う。
8. 原稿送り先は京都市左京区聖護院 京都大学病院 泌尿器科紀要編集部。